

麻黄シンポジウム（2）

共催：日本漢方生薬ソムリエ協会・国産生薬生産普及協会
後援：伊勢原市薬剤師会

- 日時 2024年6月23日（日）10:00～11:30・圃場見学
神奈川県伊勢原市日向にてマオウ圃場見学
貸切バスを利用する方
10:00 東京農業大学厚木キャンパスから出発
10:30 - 11:30 伊勢原マオウ圃場見学
11:30 東京農業大学厚木キャンパスに移動
- 日時 2024年6月23日（日）13:00～17:00・シンポジウム
東京農業大学厚木キャンパス・講義棟トリニティホール
- 会費 共催の会員：無料 非会員：3000円 学生：1000円

開会挨拶・来賓挨拶 13:00～13:15

プログラム 13:15～16:15

1. マオウ国産化研究の経緯（金沢大学・御影雅幸）
2. 中国におけるマオウ栽培の現状
（一社 国産生薬生産普及協会、東京農業大学・倪斯然）
3. マオウ種苗の大量生産方法の開発（農研機構・工藤喜福）
4. マオウ優良株の選抜と栽培方法の検討（金沢大学・安藤広和）
5. 日局「麻黄」の安定的生産に向けて-志賀町圃場について
（金沢大学・金田あい）
6. 伊勢原マオウ圃場設置の経緯と今後の展望
（一社 国産生薬生産普及協会・野村行宏）
7. *Ephedra Intermedia* の栽培技術開発（東京薬科大学・三宅克典）
8. *Ephedra equisetina* の栽培技術開発（昭和薬科大学・高野昭人）
9. 医師による国産麻黄の臨床評価
（東海大学病院東洋医学科・野上達也、福岡大学病院・鍋島茂樹）
10. 薬剤師による国産麻黄の使用経験と今後の期待（くま薬局・隈アヤ子）
11. 能登地震後の志賀町の状況（農事組合法人増穂ファーム・三本松繫）

閉会挨拶 16:15～16:20

総合討論 16:20～17:00（解散）

事務局：第2回麻黄シンポジウム・準備委員会

ephedraesymposium@gmail.com